

2024年(令和6年) 7月12日 金曜日
デーリー東北 12面 掲載

第106回全国高校野球選手権青森大会



【1回戦・青森西ー八学野西】5回八学野西無死一塁、
鈴木海星(右)が適時三塁打を放ち、7ー0とリードを
広げる! 六戸メイプル

下位打線好調、流れ切らさず

○…八学野西が攻撃力で圧倒した。毎回のように複数安打を放ち、計14安打10得点でコールド勝ち。芋田道生主将は「得点後も流れを切らさない攻撃ができた」とうなづいた。

春の県大会でチャンスの一

打が出ず、ベスト16で敗退した経験を踏まえ、この夏に向けて、チームは走者を塁に置いた打撃練習に力を注いできた。

この試合は下位打線が3長打を放つ活躍を見せ、得点力を披露。五回に適時三塁打を放った

9番打者の鈴木海星は「低めにきた狙い球の変化球を思った通りに打てた」と強調。続く2回戦に向け、「上位でも下位でも出塁して好機をつくり、得点できる強さを見せたい」と意気込んだ。

八学野西 14安打10得点

デーリー東北新聞社提供